

作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

強風や大雨など悪天候時は、ドアが急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

同梱されているもの

補助錠(シリンダー無) HH-3K-10700(O1) 室内側化粧座: 1個 錠ケース: 1個 ねじカバー: 2個	取付ねじ 室内側化粧座取り付け用: 2本 錠ケース取り付け用: 2本	部品交換要領書 本書 1枚
---	--	-------------------------

作業のために準備していただくもの

プラスドライバー +	マイナスドライバー -
1本	1本

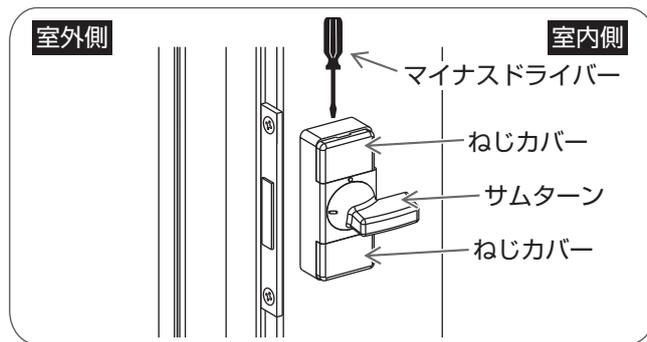
※部品が全てそろっていることを確認してください。

部品の取りはずし方

お願い

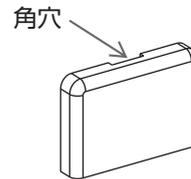
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

1 ねじカバーの取りはずし

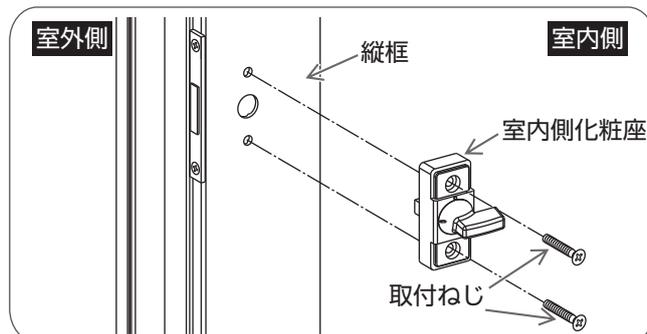


サムターンを水平に回し、室内側化粧座上下のねじカバーの角穴にマイナスドライバーを差し込んではずす。

※ねじカバー角穴拡大図



2 室内側化粧座の取りはずし



室内側よりプラスドライバーで取付ねじをはずし、化粧座をはずす。

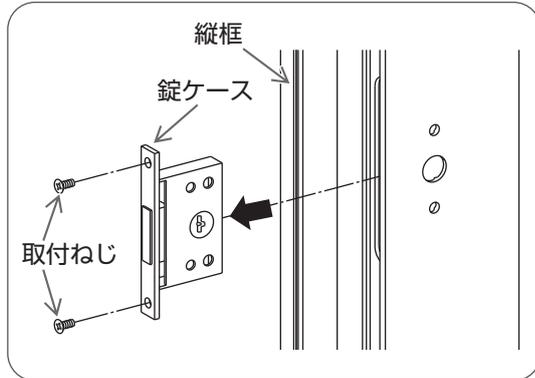
※部品の取り付け方は2・3ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

3錠ケースの取りはずし



プラスドライバーで錠ケースの取付ねじをはずし、錠ケースをはずす。

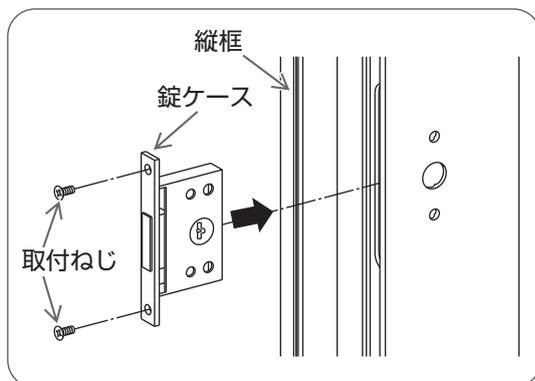
※部品の取り付け方は2・3ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

1錠ケースの取り付け



錠ケースを取付穴に差し込み、プラスドライバーで取付ねじをしめる。

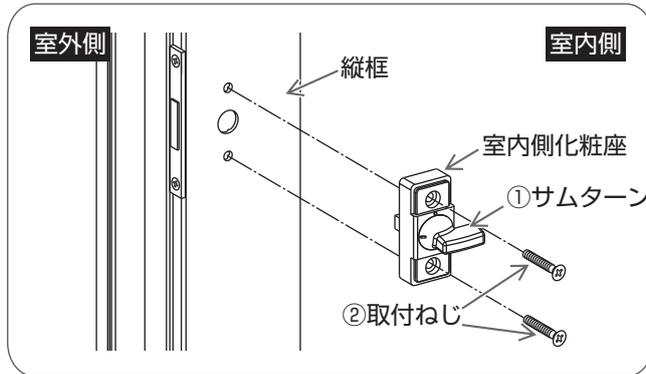
※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

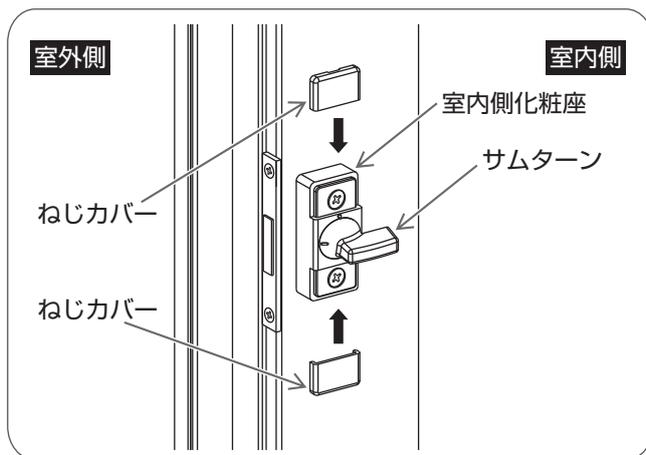
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをすることがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

2 室内側化粧座の取り付け



- ①室内側化粧座のサムターンを水平に回す。
- ②室内側より室内側化粧座を取付穴に差し込みプラスドライバーで取付ねじをしめる。

3 ねじカバーの取り付け



室内側化粧座の上下にねじカバーを取り付ける。

部品の交換後のチェック



- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③サムターンをまわし、施解錠ができることを確認してください。
- ④取付ねじを強く締めると、施解錠が固くなる場合がありますので、その場合は取付ねじの締めつけを調整してください。

※部品の取りはずし方は 1・2 ページをご覧ください。